

# 91 環境と調和のとれた食料システムの確立

<対策のポイント>  
環境と調和のとれた食料システムの確立に向けて、**みどりの食料システム戦略**に基づき、**資材・エネルギーの調達から生産、加工・流通、消費までの各段階における環境負荷低減の取組とイノベーションを推進**します。

<政策目標>  
化学農薬・化学肥料の使用量低減等、**みどりの食料システム戦略**に掲げたKPI等の達成〔令和12年〕

## <事業の全体像>

|                                                                                                             |  |                                                                                                                |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| みどりの食料システム戦略推進総合対策 7,591百万円                                                                                 |  | 農畜産業における環境負荷低減や気候変動への適応の取組の推進                                                                                  |  |
| みどり認定者等の取組の定着・拡大のサポートの強化、有機農産物の広域流通に向けた産地形成、食農分野における環境負荷低減や気候変動への適応、国産バイオマスの活用による地域循環経済の実現等の取組を支援           |  | 新たな環境直接支払交付金 事項要求<br>- 有機農業等の環境負荷低減型農法への転換・拡大の取組を支援                                                            |  |
| 環境負荷低減や気候変動への適応に資する技術・生産体系の研究開発の推進                                                                          |  | 強い農業づくり総合支援交付金 13,815百万円の内数<br>農地利用効率化等支援事業 1,087百万円の内数<br>- CO2ゼロエミッション化等のみどり戦略に掲げる取組に必要な施設、機械の整備             |  |
| フードテック成長戦略推進プログラム 50,214百万円の内数<br>- 気候変動の影響を受けにくいフードテックへの官民投資を促進                                            |  | 米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業 7,856百万円の内数<br>- 高温耐性品種等への品種転換を加速化するための種子産地の取組を支援                                           |  |
| 生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発 3,300百万円の内数<br>- 気候変動に適応する高温耐性品種の開発等を実施                                            |  | 果樹農業生産力増強総合対策 6,128百万円の内数<br>- 遮光ネット等の資機材の導入、気候変動適応対策の実証等の取組を支援                                                |  |
| 「知」の集積と活用によるイノベーション創出推進事業<br>のうちアグリテック系スタートアップ重点化支援対策 1,040百万円の内数<br>- 気候変動等に対応する研究開発や事業化に取り組むスタートアップ等を支援 等 |  | 暑熱負荷軽減対策推進事業 250百万円の内数<br>- 熱中症等の発症リスク低減に向けた、暑熱環境対策等の取組を支援                                                     |  |
| 食品産業における持続可能性に配慮した取組の推進                                                                                     |  | 国内肥料資源利用拡大対策事業 7,008百万円の内数<br>- 温室効果ガス削減となる家畜排せつ物の管理方法の変更に必要な施設整備を支援                                           |  |
| サステナビリティ課題解決支援事業 57百万円の内数<br>- 気候変動などのサステナビリティ課題の解決に向けた官民の連携を推進                                             |  | 持続的生産強化対策事業のうち持続可能性配慮型畜産推進事業 72百万円の内数<br>- 畜産分野における温室効果ガス（GHG）対策の普及啓発等を実施 等                                    |  |
| 食品ロス削減・プラスチック資源循環対策 1,954百万円の内数<br>- 地域の未利用資源の活用、食品リサイクルの効率化・ブランド化の取組、食品容器包装の切替え等のプラスチック削減・資源循環に向けた取組を推進 等  |  | 林業・水産業における持続可能性の確保<br>森林循環利用・付加価値創出対策 18,552百万円の内数<br>- 省力・低コスト再造林、エリートツリー等の苗木の安定供給の推進                         |  |
| 2027年国際園芸博覧会に向けた対応 11,259百万円                                                                                |  | 漁業構造改革総合対策事業 10,000百万円の内数<br>- 海洋環境の変化に対応した漁獲対象種の転換等による収益性向上の実証を支援 等                                           |  |
| 2027年国際園芸博覧会（略称：GREEN×EXPO 2027）に向けた来場者や参加者等の安全確保のための取組、日本国政府出展等の運営、機運醸成に係る取組、途上国の出展支援、各種展示・催事の開催等を実施       |  | 持続可能な農山漁村の整備<br>環境との調和に配慮した - 農業生産基盤の整備、農業水利施設の省エネ化等の推進<br>- 森林吸収量の確保・強化や国土強靱化に資する森林整備の推進<br>- 水産資源の増大のための施設整備 |  |